

OI Newsletter 5月号のトピックス

1. 【AFM】 新製品 - 最速1250Line/secを達成！進化した超高速ビデオレートAFM
2. 【顕微オプション】 製品情報 - 顕微鏡に取り付け可能な分光・低温クライオスタット製品
3. 【低温・超電導】 ブログ更新：3月のAPS・QBE、大型希釈冷凍機“ProteoxLX”の発表を振り返る
4. 【電子顕微鏡用分析機器】 イベント- 企業展示とオンラインセミナーのご案内

【AFM】新製品 CypherVRS1250

最速1250Line/secを達成！進化した超高速ビデオレートAFM

■ 1250Line/sec、45frames/secを達成 ナノスケールでの動的な反応をより鮮明に観察

「CypherVRS1250」は、既存モデル「CypherVRS」(652Hz)の**スキャンスピードを2倍に向上し、最速1250Line/secを達成**しました。最大45fpsのビデオレート撮影により、ナノスケールでの反応ダイナミクスを更に高い時間分解能で観察することが可能になりました。



CypherVRS同様、環境制御対応AFM「CypherES」をプラットフォームとし、高速AFMとしての利用に限定されることなく、**原子/分子分解能観察や力学・電気物性評価、電気化学、in-situ環境制御**など、あらゆるAFM測定を最高性能で達成することが可能な究極のAFMです。

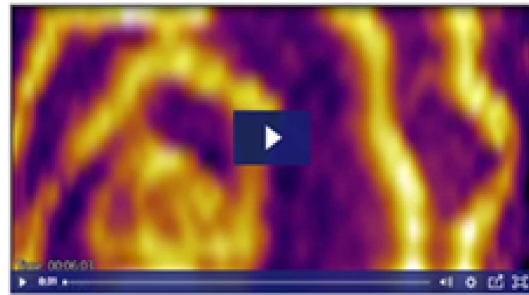
[> 詳細を見る - 「CypherVRS1250」](#)

■ [動画集を見る](#)： 最速1250Line/secを達成 - 【CypherVRS1250】

- DNA
- Copper Etching by Ammonium Persulfate
- Degradation of Lipid Bilayer

- Crystallization of MoS₂-Binding Peptide
- Cetyl Palmitate Adsorbed
- Assembly of Collagen Fibrils
- Dynamics of CTAB Hemimicelles
- Celgard Polypropylene Membrane

Beyond Video-Rate: DNA at 45 fps



- **好評公開中**： AFM基本技術ウェビナー(オンデマンド)



新年度を迎え、これからAFMの利用される方、装置担当を引き継がれる方、改めてAFMのことを勉強されたい方々に是非お勧めください。

本製品に関するお問い合わせ：

アサイラム・リサーチ事業部

E-mail: sales.asylum.jp@oxinst.com Tel: 03-6732-8969

【顕微オプション】注目の製品とアプリケーション

顕微鏡に取り付け可能な分光・低温クライオスタット製品のご紹介

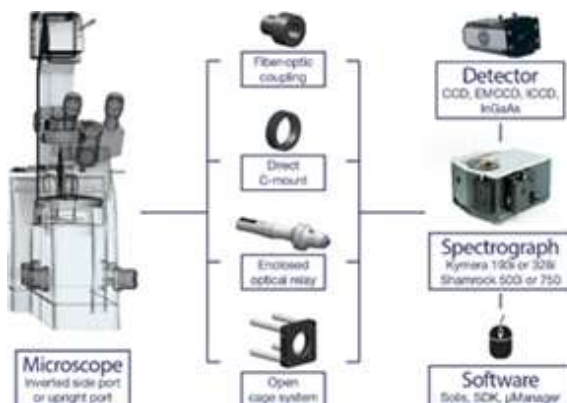
今回は顕微鏡に取り付け可能な分光・低温クライオスタット製品をご紹介します。

- 分光器 Kymeraシリーズ
- クライオスタット Microstatシリーズ

Kymera193/328シリーズはCマウント/ケー
ジ/ファイバー等のアタッチメントを使用し
て、顕微鏡へ接続可能で顕微鏡下で観測したサ
ンプルからの光を分光可能なツェルニーターナ
ー方式の分光器です。



Kymera 193



Kymeraラインナップは、モジュラー方式の採用で、測定波長範囲、アプリケーションに対応したCCD・sCMOS検出器を取り付け可能です。様々な波長に対応した*iDus*シリーズ、高感度・高速A/D搭載*Newton*シリーズ、高速現象の測定が可能な*iStar ICCD*検出器、*Zyla Marana*をはじめとする分光対応sCMOS検出器など、豊富なラインナップをご用意しております。

> [詳細を見る - Kymeraラインナップ](#)

顕微鏡に装着しご利用いただける低温クライオスタット**Microstatシリーズ**は、新たにAndor製品に加わった製品群で、液体ヘリウム、液体窒素を使用して、サンプルを冷却することができます。**制御可能温度は、2.7K~500K (MicrostatHe/HiRes)、77.2K~500K (MicrostatN)**です。

顕微鏡下での測定を考慮した**低振動でワーキングディスタンスの短い設計**で、**顕微FT-IR、顕微ラマン、顕微発光、カー効果・ファラデー効果、顕微蛍光測定**などに適しています。



> [詳細を見る - Microstatラインナップ](#)

◆[デモのご用命はこちらへ](#)

その他、製品に関するお問い合わせ

アンドール・テクノロジー事業部

Email : info.andorjp@oxinst.com

【低温・超電導】 ブログ更新

3月のAPS・QBE、大型希釈冷凍機“ProteoxLX”の発表を振り返る

低温・超電導事業部では、3月に様々なイベントがありました。まず量子コンピュータのスケールアップを可能にする新製品—大型希釈冷凍機ProteoxLXの発表を皮切りに、APS : Physics March Meetingへの参加、QBS: Quantum Business Europeでのプレゼンテーションと続き、かつてない伝搬マイクロ波の応用研究に関する最新情報を発表しました。

リンク先ページでお客様からのフィードバックも含めながら、ナノサ



> ナノサイエンス・ブログ
- 3月のイベントレビュー

お問い合わせはこちらまで

低温・超電導事業部

Email : nanoscience.jp@oxinst.com Tel: 03-6732-8966

**【電子顕微鏡用分析機器】企業展示&セミナー
「日本地球惑星科学連合2021年大会」・「日本顕微鏡学会第77回学術講演会」**

電子顕微鏡用分析機器の2大展示会のご紹介です。

■ **日本地球惑星科学連合2021年大会(オンライン開催)**

会期：2021年5月30日(日)～6月6日(日)

http://www.jpogu.org/meeting_j2021/

企業展示とセミナーもオンラインで！

企業展示：

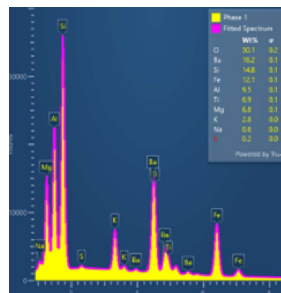
走査型電子顕微鏡用WDS(波長分散型X線分析装置)、AZtecWaveを中心にご案内。もちろんAZtecLiveとAZtecHKLの情報も満載。

出展社セミナー：

「Quantitative EDS Explained

- 信頼おける定量分析のために」

2021年6月4日(金) 11:30-12:15



エネルギー分散型X線装置(EDS)は電子顕微鏡用の元素分析装置。X線スペクトルから、元素の種類や含有量の情報をわずか数秒で得ることができます。ブラックボックス化しているその中身を、AZtecLiveスペクトル解析技術を軸に説明します。より信頼性の高い定量を行うためには？スタンダードレス定量に期待できる精度は？使い方も含めた実践的な内容で、信頼おける定量結果を手に入れましょう。

■ **日本顕微鏡学会第77回学術講演会(ハイブリッド開催)**

会期：6月14日(月)～16日(水)

会場：つくば国際会議場(茨城県つくば市竹園2-20-3)

<http://conference.wdc-jp.com/microscopy/conf2021/index.html>

NanoAnalysis Blog



定期的に更新しています

■ 併設機器展示 (学会期間中)

会場：つくば国際会議場 大会議場102

新製品AZtecWaveスペクトロメーターやEDS、EBSD、OmniProbeの各製品も展示しています。会場でご参加の方はぜひお立ち寄りください。



お問い合わせはこちらまで

分析機器事業部

Email : na-mail.jp@oxinst.com Tel: 03-6732-8967

- ・ [新型コロナウイルスに対する当社の対応について](#)
- ・ [オックスフォード・インストゥルメンツ 最新ニュース](#)

**製品に関するお問い合わせ先は
オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社
各事業部まで**

分析機器事業部

Email : na-mail.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://nano.oxinst.jp/>

アンドール・テクノロジー事業部

Email : info.andorjp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://andor.oxinst.jp/>

アサイラム・リサーチ事業部

Email : sales.asylum.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : AFM.oxinst.jp

低温・超電導事業部

Email : nanoscience.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://nanoscience.oxinst.com/>

本メール配信に関するお問い合わせ info.jp@oxinst.com

オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社 マーケティング・コミュニケーションズ

最新トピックスはSNSでもお知らせしています



オックスフォード・インストゥルメンツについて

Oxford Instrumentsは、産業用・研究用の高度な技術ソリューションを開発・製造し、グローバルに販売やサポートを展開しています。その歴史は、英国のオックスフォード大学から独立し創業を果たした1959年に遡ります。以来60年以上にわたり、イノベーションは当社の成長と成功の原動力となってきました。次世代半導体・新世代通信・高機能材料・ヘルスケア・ライフサイエンス・量子技術・宇宙科学と、多岐にわたるアプリケーションを通じて、よりグリーンな世界への喫緊の課題解決に、当社のコア技術が採用されています。物性物理研究用の極低温無冷媒希釈冷凍機や超電導マグネットをはじめ、電子顕微鏡用の元素分析装置、レーザーや光学式イメージング装置、更には原子レベルでの半導体プロセス用プラズマ技術でのデポジション・エッチングシステムなど、当社の様々な先端テクノロジー製品をご利用ください。

© Copyright 2021 Oxford Instruments.
本メールの無断転載を禁止します

E-mailの配信停止を希望される方は、[こちら](#)をクリックしてください。
プライバシーポリシーは、[こちら](#)をご覧ください。